



TERRAとも
NPO 法人 地球市民友の会

第 9 号

2013(平成25)年 7月
NPO 法人地球市民友の会
藤沢市高倉 258 東勝寺内
☎0466-44-7570

FAX : 0466-44-0452 Eメール : npo.terratomo@gmail.com HP : <http://www.terratomo.com>

第3回通常総会開催

2013(平成25)年5月25日(土)17時、東勝寺客殿において第3回通常総会が開催された。正会員22名のうち、11名の出席、委任者数8名、により総会が成立した。

黒澤理事長から会員に向けて、昨年度活動への謝意と本年度活動への協力要請がなされた。また、NPOの周知と新規会員開拓を含む会員募集の協力依頼もあった。引き続き、24年度の事業及び会計報告、25年度の事業計画案及び収支予算案の報告があり、いずれも承認された。

○事業報告より

<日本語友の会(日本語教室)>

24年度実績：実施回数月曜日39回、参加延べ人数39名

土曜日39回、参加延べ人数263名

<子ども育成事業(学習支援教室、スペイン語教室)>

24年度実績：MINTOMO日本語教室、土曜日25回、参加人数188名

ひまわり日本語教室、土曜日21回、参加人数91名

スペイン語教室、土、月39回、参加人数193名

<華道教室>

24年度実績：実施回数第3日曜日10回、参加延べ人数50名

<流しそうめん>

24年度実績：9月15日参加者約50名(各教室の生徒、先生、親、NPO関係者)

<年末国際交流会(忘年会)>

24年度実績：12月30日参加者約150名(ブラジル、ペルー、アルゼンチン、ベトナム等の生徒、先生、関係者、NPO会員、地域住民)

<その他の活動>

◇ふじさわ国際フェスティバルに参加

11月11日(日)、サンパール広場で開催された上記イベントで、スペイン語教室有志による中南米料理の実演と販売、NPO地球市民友の会のリーフレットを配布。

◇MINTOMO 交流会に参加

12月1日(土)、湘南台公民館において、北部地区の児童、生徒、保護者の国際交流会。参加者によるもちつき、クリスマスの工作教室、南米の踊り・歌の披露、お菓子の提供など。

◇会報、リーフレットの製作、発行

24年度実績：会報4号～7号を発行

NPO リーフレットのスペイン語版とポルトガル語版を発行

議案審議の後、意見交換の時間では「TERRA とも」のより良い発展のためにということで建設的な発言が多数出された。それらに対して理事長より、「意見を整理し、実行する上での優先順序、活動分担などを運営委員会で原案を作成し、会員各位に相談の上進めていきたい」との話があり総会は終了した。

ことばカルチャ

「流しそうめん」とは？

夏の風物詩「流しそうめん」発祥の地は宮崎県の高千穂峡との主張あり。その昔、暑い夏の野良仕事の際に青竹と岩清水を使い食したのが始まりで、それを昭和 34 年当時、初めて商業ベースに乗せたのが高千穂の某社長であったという。しかし、岐阜県郡上市白鳥町の阿弥陀ヶ滝や、鹿児島県の唐船峡との主張もある。いずれにしても歴史は新しいようだ。ちなみに、そうめん（素麺、索麺、ソーメン）を調べてみた。

【意味】そうめんとは、小麦粉に塩水を加えてこね、油を塗って細く引き延ばして干した麺。ゆでて用いる。冷やし素麺。流し素麺。

【語源・由来】そうめんは、中国から伝来したと考えられ、室町時代から「索麺（さうめん）」の名で文献に見られる。「索」には縄をなう意味があり、その製法が名前の由来と思われる。江戸時代以降、「さう」と「そう」の発音が混同されて「そうめん」とも言われるようになり、「素麺」の標記が一般化した。そうめんの「そう」に「素」の時が当てられた由来は、麺の白さからと考えられている。（語源由来辞典より）

日本語教室：生徒の声を紹介します

私はベトナムから来た東ヶ崎陽菜（Vy）と申します。日本に来てから 8 年になります。「TERRA とも」勉強しようと思ったきっかけは、日本の生活において、どこへ行っても何があっても困らないためです。

教室は週に 1 回のみ 2 時間の授業でも取っても役に立ちます。毎日働きながら小さい子ども 2 人を育てたり、家事をしたり、すごく忙しい生活をしている私ですけれども、目標に向かって疲れても諦めないで努力して一生懸命勉強しています。

私は今「みんなの日本語・中級Ⅱ」を学習しています。教室に通い始めてからまだ 1 年になっていないのに私の最初の目標が叶いました。今日本語に対して深い理解ができ、日常会話に関して冗談を交えながら自信を持って話せるようになり、日本の生活も楽しくなりました。そして先生に日本語能力試験 N2 を受けることを勧められました。それで私の夢が広がり、将来通訳とかボランティアの先生になりたいと思います。

<感想> 教室が近くて駐車場も広くて歌謡のはとっても便利だと思います。先生達は優しくて悪天候の時も欠席しないで丁寧に教えてくださるので満足しています。



「夏休み子ども日本語教室」募集中 **NEW!**

当会では、地域に暮らす外国につながる大人や子どもに対して、日本語指導や学習支援を継続的に行っている。今夏は、大人対象の日本語指導を行っている「日本語友の会」が、日

本に住んでいながらまだ日本語が十分でない児童・生徒を対象に日本語の指導を中心に、夏休みの課題学習の支援をすることを目的として「夏休み子ども日本語教室を開催することになった。日時は8月21日（水）～23日（金）の3日間、9時～12時に東勝寺で実施。詳細は NPO 法人「地球市民友の会」まで FAX（0466-44-0452）または E メール（np0.terratomo@gmail.com）で問い合わせしてください。

「お寺に泊まろう！」参加者募集中

夏休み恒例の行事「お泊り会」を「お寺に泊まろう！」にタイトルを替えてチラシをリニューアル、ただ今参加者（小学生）を募集中。8月24（土）～25（日）、1泊2日の日程で東勝寺に一泊して、「日本人の子どもと日本に住む外国籍の子どもが共同生活を行うことにより相互理解を図る事業」として実施してきた。

今回は昨年度中止した経緯もあり、この企画をより多くの人に知ってもらおうということで、チラシを数カ国語で作成することになった。

Vamos a dormir en el templo!（スペイン語）

Vamos pousar no templo!（ポルトガル語）

Let's stay in the temple!（英語）

坐禅や清掃、流しソーメン、花火やスイカ割り等のこれまでのメニューに加えて、お楽しみの時間を盛り込むなど、「お寺で共に遊び食事をし泊まる」宿泊体験行事の充実をめざしている。募集人員は30名、参加費1000円。申込は〒、住所、氏名、電話番号を明記の上、FAXかEメールまたはハガキにて8月10日まで「地球市民友の会」へ申し込んでください。



夏の風物、流しソーメンを楽しもう！！

9月の恒例行事になった「流しソーメンを楽しむ会」を9月21日（土）、東勝寺境内で実施する。NPO 地球市民友の会の日本語友の会、学習支援教室、スペイン語教室の各教室の生徒、先生、親、お泊まり会参加者やNPO関係者等が寺に集まり、夏ならではの風流な流しソーメンを楽しもうという趣旨で企画したものである。長～い孟宗竹でこしらえた樋を流れ下るソーメンを箸でお椀にすくい取って食べる！みんなワイワイ！なかなか楽しいものである。



参加申込案内は各教室で配布予定。問い合わせは「地球市民友の会」まで。

ベトナムからのメール#7②

（会報7号の続きです）

食事のとき欧米人は、左手にフォーク、右手にナイフを持ち机の縁に手首のあたりを置き、「八」の字のように構えます。スプーンを使う時はフォーク、ナイフは置いてスプーンのみを使うようです。フォークは熊手のように構え、もっぱら物を上から「刺す」ことに使います。ナイフは物を切るとき以外は、フォークを補助するように使います。

ところで中国が改革開放から30年以上たち、その勢いは加速度的に膨れ上がってきています。また、経済の進展は後戻りできず、太った体を維持するには更にエネルギー、食糧を必要とします。自身が生きていくためには周りの草をドンドン食べなければなりません。これは日本が明治以降たどってきた道に似ていなくもない、と感じます。中国は人口、国土面積ともにASEAN10か国+日本、韓国の合計の約2倍です。グローバル化が進み、あらゆることにソフトウェア的なGlobalな規格が求められます。携帯電話はPC機能を吸収しながら、ネットワーク（昔は回線ネットワークといってましたが）で縦横無尽につながり、地球上すべてで使える社会になってきました。こうなるとユーザーの数の勝負です、自動的に中国が世界をリードできる立ち位置に立つことになります。一方絶対多数の人口数と著しい経済力は自身の体力を維持するために必死になります。グローバル化が進み、意図的であろうとなかろうと中国の潜在力が世界に大きな影響を持つようになっています。特にアジアでは。

さてベトナムと日本。国の面積、人口は似たり寄ったり、顔かたち、体つきもよく似ている。しかし国の成り立ち、気候、言葉は非常に違います。似たようなパーツはたくさん使われているようですが、エンジンの仕組み、制御方法、出力もだいぶ違います。が中国に対する立ち位置は非常に近いものがあります。中国が嫌いでもない、悪いわけでもない。しかし、周辺国がこの巨大な隣国の生命力に飲み込まれずに自己主張していける環境を整えない限り飲み込まれることは必然だと動物的に感じています。ベトナムと日本は中国の西端と東端の関係でもあるのです。今回ベトナムで短期エトランゼをする機会が来たときに、象を嫌いになったわけではないけれど、つぶされないために日本と手を取って旗を振り象に存在を意識させなければならない、巨象の下敷きになりそうな西端のベトナムとはどのような国、人、社会なのかを本とか資料とかだけでなく、もっと肌で感じたいと思っていたのです。ホーチミンの街を歩き回ったこと、ベトナムの会社の中にドップリ浸かり、自分なりの肌感覚を得られたと思い、勝手に皆様に駄文を送りつけた次第です・・・ネネ聞いてよ、ベトナムってさあ・・・というような感じでしたでしょうか。

ところで、多くの方が声には出さずも、知りたいところのアオザイの見目麗しい女性のことについて、お話しできなかったのは残念でたまりません。私が男前でない、金がない、時間がない・・・加えて肌感覚で感じたい！というまでの意欲が・・・（言い回しが上品ですね、直接的な言い方では性欲とも言います）眺めるだけでは皆さんにお伝えできるようなことはありませんでした、この少しうら寂しい事情ご理解ください。つぎにまた滞在する機会があれば・・・でも年々再々、加齢による障害が出る今日この頃ですからお約束はしかねますが。

人生至る所に青山あり、と聞きます。皆様のご健勝ご精進、安寧な日々を送らんこと祈念しここにキーボードから指をおろします。

これで終わり、ホーチミン便り。

2011年12月3日

これからの主な行事・お知らせ

- | | |
|-------------|------------------------|
| ☆お泊まり会 | 日時： 8月24日（土）25日（日）：東勝寺 |
| ☆子ども日本語教室 | 日時： 8月21日～23日 場所：東勝寺 |
| ☆流しそうめん | 日時： 9月21日（土） 場所：東勝寺境内 |
| ☆忘年会（年末懇親会） | 日時： 12月29日（日） 場所：東勝寺 |

※詳細は別途チラシでお知らせします

◎8月の日本語教室は10日、17日、24日、31日の4日間実施予定。